

Top Runners in TRS

腸内細菌代謝物-GPCRシグナルを介したヒト腸管における免疫応答の解明

参加費
不要

▶ 講演者 ◀



大阪大学大学院医学系研究科
免疫制御学
特任研究員

猪頭 英里 先生

Understanding immune responses in humans via the gut bacterial metabolite-GPCR axis

腸内細菌代謝物はGタンパク質共役型受容体（GPCR）を介して免疫細胞に多様な作用を及ぼすが、その全容は明らかになっていない。

本講演では、iPS細胞やオルガノイドを用いた共培養システムを活用した、ヒトにおける代謝物-GPCR軸を介した免疫応答の解析事例について紹介する。

2025 **3.21** 金
開催時間 / 16:00~17:30



オンライン開催 (Zoom Webinar 使用)

キャタリストユニットのHP内に、事前申し込みページを開設中

● 事前登録制です

事前申込 URL

<https://id3catalyst.jp/20250321/>



※登録完了と共に受付完了の自動返信メールを送付。URLとPWは開催一週間前に通知します。

〈主催〉キャタリストユニット



〈共催〉

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

お問合せ：キャタリストユニット

✉ info@id3catalyst.jp

URL <https://www.id3catalyst.jp>
<https://www.cutrs.jp/>